

船舶事故等調査報告書

平成23年11月24日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | | |
|-------------|---|---|
| 事故等番号 | 2011横第104号 | |
| 事故等種類 | 運航阻害 | |
| 発生日時 | 平成23年7月3日（日） 12時00分ごろ | |
| 発生場所 | 静岡県焼津市焼津港東方沖 焼津港焼津南防波堤北灯台から真方位211° 380m付近 （概位 北緯34° 52.0′ 東経138° 20.1′） | |
| 事故等調査の経過 | 平成23年7月5日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 | |
| 事実情報 | | |
| 船種船名、総トン数 | モーターボート ^{あんせい} 安誠丸、5トン未満（長さ7.45m） | |
| 船舶番号、船舶所有者等 | 242-09301静岡、個人所有 | |
| 乗組員等に関する情報 | 船長、一級小型船舶操縦士 | |
| 死傷者等 | なし | |
| 損傷 | なし | |
| 事故等の経過 | <p>本船は、船長が1人で乗り組み、同乗者1人を乗せ、焼津港東方沖において、シーアンカーを入れて釣りを行っていたが、釣り場を移動するため、船長が1人で本船の操縦とシーアンカーの揚収を行っていたところ、平成23年7月3日12時00分ごろ、シーアンカーのロープがスクリュウに絡み、航行不能となった。</p> <p>本船は、西方に圧流され、防波堤の消波ブロックに漂着し、同乗者が、消波ブロックに移動して119番通報を行い、清水海上保安部の巡視艇により救助された。</p> <p>船長は、本船に残り、本船は、付近を航行していたプレジャーボートにより、焼津港小川地区までえい航された。</p> | |
| 気象・海象 | <p>気象：天気 曇り、風向 南、風力 2、視界 良好</p> <p>海象：潮汐 下げ潮の末期、潮高 約0m</p> | |
| 分析 | 乗組員等の関与 | あり |
| | 船体・機関等の関与 | なし |
| | 気象・海象の関与 | なし |
| | 判明した事項の解析 | 本船は、焼津港東方沖で機関を使用してシーアンカーの揚収中、シーアンカーのロープがスクリュウに絡んだことから、航行不能になったものと考えられる。 |
| 原因 | 本インシデントは、本船が、焼津港東方沖で機関を使用してシーアンカーの揚収中、シーアンカーのロープがスクリュウに絡んだため、発生したものと考えられる。 | |